



楽しく生活するための活動を地域で

小野 義一さん
(東峰南自治会会長)

「県外から引っ越してきて、頼る親も近くにいないし、ママ友もいなくて不安」。子どもが生まれたばかりのお母さんの言葉がきっかけで、このサロンは始まりました。石井地区の東峰町付近は、区画整理が進み新しい住宅街ができていく地域です。同じ悩みの人が他にもいるのではと、地域の民生委員と協力して活動を始めました。月2回、東峰南自治会在住の親子が集会所に集まって交流しています。「共感できる人、相談できる人が身近にいただけでうれしい」と喜んでくれる姿が励みになります。

参加者の声

サロンを通して近所のママ友や地域の人と知り合うことができ、散歩中や買い物中も、声を掛けてもらう機会が増え、生活が楽しくなりました。近所にこうした場所があるのは心強いです。



伊藤華江さん、小野穂雅美さん、
叫葉ちゃん (東峰町) 優磨くん (石井町)



このまち 大好き

住んでいて良かったと思える、心安らぐまちづくり。それにはあなたの力が必要です。今回は、その力をまちづくりにつなげる組織「自治会」の活動をご紹介します。

住んでいるまちから
住んでいて良かったと思えるまちへ

自治会とは、お祭りやイベントを行うことで住民の親睦を深めながら、安全・安心の維持や住み良いまちづくりを進めるため、住民の皆さんによって自主的に組織された団体です。

住民がお互いに支え合い、良好な生活環境を築いていくことは、大きな災害があったときなどにも心強い味方となります。また、近所付き合いは空き巣の被害を未然に防ぐなど、防犯面での効果も期待できます。

住んでいて良かったと思えるまちをつくるためには、日ごろからつながりを築くことが重要です。

住みよいまちをつくるために 自治会の活動



■地域の環境整備活動
▽ごみステーションの管理・道

▽地域内の清掃(公園・道路など)。

▽地域集会所の維持管理

住まい・環境
安全・交通

災害時の大きな力となる地域ネットワークづくりは皆さん一人ひとりの力から



宇都宮市自治会連合会会長
金田 貞夫さん

自治会は災害で被害が大きいほど、力を発揮します。東日本大震災の被災地の多くで、行政からの支援が届くまでの間、地域ではさまざまなものを持ち寄りお互いに助け合いました。仙台市では、被災後の自治会加入率が格段に上がったと聞いています。こうした「助け合い」の核となるのが自治会の地域ネットワークです。

地域のネットワークづくりには、日ごろのご近所間での挨拶など、一人ひとりの力が必要です。最近では特に、退職した人たちが、これまで仕事で培ってきた知識や経験を生かし活躍してくれています。さまざまな人と関わることで、人と人との絆づくりや生きがいづくりにつながり、さらなる地域の輪となり大きな力になっています。

自治会に加入しよう



▲QRコード
このまちから
も安全・安心に暮らす
ために

- ▽防犯パトロール。
- ▽交通安全・防災・防犯活動 など。
- 広報活動
- ▽地域広報紙の発行。
- ▽閲覧板による地域情報発信 など。
- 親睦・交流活動
- ▽スポーツ大会。
- ▽レクリエーション。
- ▽夏祭り など。

ためにも、自治会にご参加ください。加入については、お近くの自治会役員にお申し出ください。加入する自治会が分からない場合は、市自治会連合会(市役所10階) ☎(632)2289へお問い合わせください。Eメールでもご案内しています(QRコード参照)。